

## 性能評価用提出図書（別添） 作成要領

### （防火設備用）

#### 注意事項

- 1) 本書類は、性能評価用提出図書(別添)です。
- 2) 図書のサイズは特に指定されたもの以外はA4版としてください。
- 3) 様式指定のあるものは、指定通りの様式を用いてください。
- 4) 原則として文字は全てワープロ打ち（MS 明朝体・サイズは10ポイント、数字・単位は半角文字）とし、図面等は鮮明なものとしてください。（ワープロソフトは原則としてMS-WORDを使用してください。）
- 5) 上書きを使用する場合は、このページを削除し、作成要領に従って作成してください。  
3章は6章と自動リンクしており編集できません。4章以降の入力をお願いします。  
自動リンクは6章入力直後には反映されませんが、「編集」－「すべて選択」の後「F9」を押すと反映されます。  
元の文字を先に消してしまうとリンクが途切れますので、元の文字の左上にカーソルを合わせて入力を始め、入力完了後に元の文字を削除してください。

ハウスプラス確認検査株式会社  
評価部

(別添)

構造名は打合せ担当者との打ち合わせに基づいて記載してください。不明な場合は一般名称で構いませんが、商品名は記入しないで下さい。

### 1. 構造名

〇〇窓

### 2. 寸法及び形状等

(寸法単位：mm)

項目	仕様
大きさ	窓 W 000～000 × H 000～000 開口 w 000～000 × h 000～000
枠見付	000～000
枠見込	000～000

### 3. 材料構成

#### 1) 主構成材料

3章は6章と自動リンクしているため、編集作業不要です。  
4章構造説明図以降の作成をお願いします。

(寸法単位：mm)

項目	仕様
① 上枠	・材質 〇〇〇鋼板 ・規格 JIS G 0000 ・厚さ 00～00 (別添-〇〇参照)
② たて枠	・材質 〇〇〇(NM-0000) ・厚さ 00～00 (別添-〇〇参照)
③ 下枠	・材質 〇〇〇(平成12年国土交通省告示第0000号) ・厚さ 00～00 (別添-〇〇参照)
④ 押縁	・材質 〇〇〇 ・規格 JAS ・厚さ 00～00 (別添-〇〇参照)
⑤ ガラス	複層ガラス ・総厚 〇〇 (複層ガラスの構成) [1]屋外側ガラス ・ガラス種類 低放射ガラス  ・種類 フロート板ガラス ・規格 JIS R 3202 ・厚さ 〇〇以上 ・反射膜厚さ 〇〇～〇〇nm

項 目	仕 様
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・反射膜の種類 ○○系</li> <li>[2]屋内側ガラス <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガラス種類 網入板ガラス</li> <li>・規格 JIS R 3204</li> <li>・厚さ 6.8 以上</li> <li>・種類</li> <li>(1), (2)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)透明(磨き板)</li> <li>(2)型板</li> </ul> </li> <li>・形状</li> <li>(1), (2)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)ひし網</li> <li>(2)角網</li> </ul> </li> <li>・線種 ○○製</li> <li>・線径 ○○</li> <li>・網目間隔</li> <li>○×○または○×○ (呼称)</li> </ul> </li> <li>[3]中間層 <ul style="list-style-type: none"> <li>・種類</li> <li>(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)空気</li> <li>(2)アルゴン</li> <li>(3)クリプトン</li> </ul> </li> <li>・厚さ ○○～○○</li> </ul> </li> <li>[4]スペーサー <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質</li> <li>アルミニウム合金</li> <li>(JIS H 4000)</li> <li>・寸法 ○○～○○</li> <li>・高さ ○○～○○</li> </ul> </li> <li>[5]封止材 <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質</li> <li>(1), (2)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)ポリサルファイド系樹脂</li> <li>(2)シリコン系樹脂</li> </ul> </li> <li>・使用量 ○○～○○g/m</li> </ul> </li> </ul> <p>(別添-○○参照)</p>
<b>6</b> ●○○ (黒丸の左にカーソルを合わせて入力を始め、入力完了後に元の文字を削除して下さい)	●認定仕様を記入してください。(黒丸の左にカーソルを合わせて入力を始め、入力完了後に元の文字を削除して下さい)
<b>7</b> ●○○	●認定仕様を記入してください。
<b>8</b> ●○○	●認定仕様を記入してください。
<b>9</b> ●○○	●認定仕様を記入してください。
<b>10</b> ●○○	●認定仕様を記入してください。
<b>11</b> ●○○	●認定仕様を記入してください。

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
12 ●○○	●認定仕様を記入してください。
13 ●○○	●認定仕様を記入してください。
14 ●○○	●認定仕様を記入してください。
15 ●○○	●認定仕様を記入してください。
16 ●○○	●認定仕様を記入してください。
17 ●○○	●認定仕様を記入してください。
18 ●○○	●認定仕様を記入してください。
19 ●○○	●認定仕様を記入してください。
20 ●○○	●認定仕様を記入してください。

## 2) 副構成材料

(寸法単位：mm)

項目	仕様
①引き手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 ○○○系樹脂</li> <li>・寸法 00～00×00～00 (別添-○○参照)</li> </ul>
②トロカバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 ○○○鋼板</li> <li>・規格 JIS G 0000</li> <li>・厚さ 00～00 (別添-○○参照)</li> </ul>
③アンカー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 ○○○鋼板</li> <li>・規格 JIS G 0000</li> <li>・厚さ 00～00 (別添-○○参照)</li> </ul>
④セッティングブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 ○○○板</li> <li>・寸法 00×00×00</li> <li>・密度 00<sub>±00</sub></li> <li>・間隔 00～00 (別添-○○参照)</li> </ul>
⑤ガラス押さえ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 ○○○系樹脂</li> <li>・使用量 000g/m以下 (別添-○○参照)</li> </ul>
⑥バックアップ材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 ○○○</li> <li>・厚さ 00</li> <li>・質量 000g/m<sup>3</sup>以上 (別添-○○参照)</li> </ul>
⑦仕上げ塗料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)○○系樹脂 (2)○○系樹脂 (3)○○系樹脂</li> <li>・塗布量 000g/m<sup>2</sup>以下 (有機質量 000g/m<sup>2</sup>以下) (別添-○○参照)</li> </ul>
⑧留付け材	<p>(8)-1 枠材留付け用 くぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 ○○</li> <li>・寸法 φ00以上×L00以上</li> <li>・間隔 00以下 (別添-○○参照)</li> </ul> <p>(8)-2 押縁留付け用 くぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 ○○</li> <li>・寸法 φ00以上×L00以上</li> <li>・間隔 00以下</li> </ul>

項 目	仕 様
	(別添-〇〇参照) (8)-3〇〇〇留付け用 くぎ ・材質 〇〇 ・寸法 φ00 以上×L00 以上 ・間隔 00 以下 (別添-〇〇参照)
⑨●〇〇 (黒丸の左にカーソルを合わせて入力を始め、入力完了後に元の文字を削除して下さい)	●認定仕様を記入してください。(黒丸の左にカーソルを合わせて入力を始め、入力完了後に元の文字を削除して下さい)
⑩●〇〇	●認定仕様を記入してください。
⑪●〇〇	●認定仕様を記入してください。
⑫●〇〇	●認定仕様を記入してください。
⑬●〇〇	●認定仕様を記入してください。
⑭●〇〇	●認定仕様を記入してください。
⑮●〇〇	●認定仕様を記入してください。
⑯●〇〇	●認定仕様を記入してください。
⑰●〇〇	●認定仕様を記入してください。
⑱●〇〇	●認定仕様を記入してください。
⑲●〇〇	●認定仕様を記入してください。
⑳●〇〇	●認定仕様を記入してください。
㉑●〇〇	●認定仕様を記入してください。
㉒●〇〇	●認定仕様を記入してください。
㉓●〇〇	●認定仕様を記入してください。
㉔●〇〇	●認定仕様を記入してください。
㉕●〇〇	●認定仕様を記入してください。
㉖●〇〇	●認定仕様を記入してください。
㉗●〇〇	●認定仕様を記入してください。
㉘●〇〇	●認定仕様を記入してください。
㉙●〇〇	●認定仕様を記入してください。



(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
59●○○	●認定仕様を記入してください。
60●○○	●認定仕様を記入してください。
61●○○	●認定仕様を記入してください。
62●○○	●認定仕様を記入してください。
63●○○	●認定仕様を記入してください。
64●○○	●認定仕様を記入してください。
65●○○	●認定仕様を記入してください。
66●○○	●認定仕様を記入してください。
67●○○	●認定仕様を記入してください。
68●○○	●認定仕様を記入してください。
69●○○	●認定仕様を記入してください。
70●○○	●認定仕様を記入してください。



#### 4. 構造説明図

(寸法単位：mm)

<透視図>

- ・仕様の構造がわかるように、透視図、断面図、各部材の詳細図等を記載してください。
- ・評価図書で記載されている部材は全て図面上に図示してください。
- ・項目ごとの「詳細図」も記載してください。
- ・仕様の構造が複数ある場合は、それぞれの図面を添付してください。

注) 寸法および材料構成は2 および3 のとおり

※：本評価内容に含まない

(寸法単位：mm)

<断面図>

注) 寸法および材料構成は2および3のとおり

※：本評価内容に含まない

## 5. 施工方法等

### <施工図>

4. 構造説明図と同じ

### <施工手順>

1) ○○○の取付け

- ・取付け（方法等）
- ・留付け材（種類や間隔）
- ・目地
- ・仕上げ
- ・施工時注意事項

規格化された施工仕様または特に施工において留意する作業がある場合は記載してください。

2) □□□の取付け

- ・
- ・
- ・

3) □□□の取付け

- ・
- ・
- ・

4) □□□の取付け

- ・
- ・
- ・

(別紙)

6. 評価方法

6-1. 試験体の選定

1. 寸法および形状等

申請される構造の仕様を仕様欄に全て記載してください。

打合せ担当者との事前打合せ内容に基づいて記入してください。

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
大きさ	窓 W 000 × H 000 開口 w 000 × h 000	窓 W 000~000 × H 000~000 開口 w 000~000 × h 000~000	遮炎性上不利となる最大
枠見付	000	000~000	遮炎性上不利となる最小
枠見込	000		遮炎性上不利となる最小

試験体に選定された構造を記載してください。数値は全て確定値（「以上」「以下」「±」等は付けない）で記載してください。また、別途作成いただく製作チェックリストはこの欄をそのままコピーして作成願います。

2. 材料構成

1) 主構成材料

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
1 上枠	・材質 ○○○鋼板 ・規格 JIS G 0000 ・厚さ 00	・材質 ○○○鋼板 ・規格 JIS G 0000 ・厚さ 00~00 (別添-○○参照)	・材質、規格 仕様と同じ 遮炎性上不利となる最小
2 たて枠	・材質 ○○○ (NM-0000) ・厚さ 00	・材質 ○○○(NM-0000) ・厚さ 00~00 (別添-○○参照)	・仕様と同じ 遮炎性上不利となる最小
3 下枠	・材質 ○○○(平成12年国土交通省告示第0000号) ・厚さ 00	・材質 ○○○(平成12年国土交通省告示第0000号) ・厚さ 00~00 (別添-○○参照)	・仕様と同じ 遮炎性上不利となる最小
4 横枠	・材質 ○○○ ・規格 JAS	・材質 ○○○ ・規格 JAS ・厚さ 00~00 (別添-○○参照)	・材質、規格 仕様と同じ 遮炎性上不利となる最小
5 複層ガラス	・総厚 ○○ (複層ガラスの構成) [1]屋外側ガラス ・ガラス種類 低放射ガラス ・種類 フロート板ガラス ・規格 JIS R 3202 ・厚さ ○○ ・反射膜厚さ ○○~○○nm ・反射膜の種類 ○○系 [2]屋内側ガラス ・ガラス種類 網入板ガラス	複層ガラス ・総厚 ○○ (複層ガラスの構成) [1]屋外側ガラス ・ガラス種類 低放射ガラス ・種類 フロート板ガラス ・規格 JIS R 3202 ・厚さ ○○以上 ・反射膜厚さ ○○~○○nm ・反射膜の種類 ○○系 [2]屋内側ガラス	・仕様と同じ 遮炎性上不利となる最小

JIS番号で材料を特定する場合の例

認定番号で材料を特定する場合の例

国土交通省告示で材料を特定する場合の例

農林規格で材料を特定する場合の例

主構成材料の部材名の頭文字は項目順番号を□で囲った文字を使用してください。

部材の断面図が何ページ目にあるのか記入してください。

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
	<ul style="list-style-type: none"><li>規格 JIS R 3204</li><li>厚さ 6.8</li><li>種類</li></ul> 型板 <ul style="list-style-type: none"><li>形状</li></ul> ひし網 <ul style="list-style-type: none"><li>線種 ○○製</li><li>線径 ○○</li><li>網目間隔 ○×○ (呼称)</li></ul> [3]中間層 <ul style="list-style-type: none"><li>種類</li></ul> 空気 <ul style="list-style-type: none"><li>厚さ ○○</li></ul> [4]スペーサー <ul style="list-style-type: none"><li>材質 アルミニウム合金 (JIS H 4000)</li><li>寸法 ○○</li><li>高さ ○○</li></ul> [5]封止材 <ul style="list-style-type: none"><li>材質</li></ul> ポリサルファイド系樹脂 <ul style="list-style-type: none"><li>使用量 ○○～○○g/m</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>ガラス種類 網入板ガラス</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>規格 JIS R 3204</li><li>厚さ 6.8 以上</li><li>種類</li></ul> (1), (2)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"><li>(1)透明(磨き)</li><li>(2)型板</li></ul> 形状 <ul style="list-style-type: none"><li>(1), (2)のうち、いずれか一仕様とする</li><li>(1)ひし網</li><li>(2)角網</li></ul> 線種 ○○製 <ul style="list-style-type: none"><li>線径 ○○</li><li>網目間隔 ○×○または○×○ (呼称)</li></ul> [3]中間層 <ul style="list-style-type: none"><li>種類</li></ul> (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"><li>(1)空気</li><li>(2)アルゴン</li><li>(3)クリプトン</li></ul> 厚さ ○○～○○ <ul style="list-style-type: none"><li>材質</li></ul> アルミニウム合金 (JIS H 4000) <ul style="list-style-type: none"><li>寸法 ○○～○○</li><li>高さ ○○～○○</li></ul> [5]封止材 <ul style="list-style-type: none"><li>材質</li></ul> (1), (2)のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"><li>(1)ポリサルファイド系樹脂</li><li>(2)シリコン系樹脂</li></ul> 使用量 ○○～○○g/m (別添-○○参照)	仕様と同じ <ul style="list-style-type: none"><li>遮炎性上不利となる最小</li><li>遮炎性上不利となる(2)</li></ul> 選定理由は、行を揃えて表記してください
6 ●○○ (黒丸の左にカーソルを合わせて入力を始め、入力完了後に元の文字を削除	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。(黒丸の左にカーソルを合わせて入力を始め、入力完了後に元の文字を削除して下さい)	試験体選定理由を記入してください。

選定理由は、行を揃えて表記してください

2項目以上同じ選定理由の場合、項目名(寸法、高さ等)を列記してください。

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
して下さい)			
7 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
8 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
9 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
10 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
11 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
12 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
13 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
14 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
15 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
16 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
17 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
18 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
19 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
20 ●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。

## 2) 副構成材料

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
①引き手	・材質 ○○○系樹脂 ・寸法 00×00	・材質 ○○○系樹脂 ・寸法 00～00×00～00 (別添-○○参照)	・仕様と同じ ・遮炎性上不利となる最大
②トロカバー	・材質 ○○○鋼板 ・規格 JIS G 0000 ・厚さ 00	・材質 ○○○鋼板 ・規格 JIS G 0000 ・厚さ 00～00 (別添-○○参照)	・材質、規格 仕様と同じ ・遮炎性上不利となる最小
③アンカー	・材質 ○○○鋼板 ・規格 JIS G 0000 ・厚さ 00	・材質 ○○○鋼板 ・規格 JIS G 0000 ・厚さ 00～00 (別添-○○参照)	・材質、規格 仕様と同じ ・遮炎性上不利となる最小
④セッティングブロック	・材質 ○○○板 ・寸法 00×00×00 ・密度 00 ・間隔 00	・材質 ○○○板 ・寸法 00×00×00 ・密度 00±00 ・間隔 00～00 (別添-○○参照)	・材質、寸法、密度 仕様と同じ ・遮炎性上不利となる最大
⑤ガラス押さえ	・材質 ○○○系樹脂 ・使用量 000g/m	・材質 ○○○系樹脂 ・使用量 000g/m以下 (別添-○○参照)	・仕様と同じ ・遮炎性上不利となる最大
⑥バックアップ材	・材質 ○○○ ・厚さ 00 ・質量 000g/m <sup>3</sup>	・材質 ○○○ ・厚さ 00 ・質量 000g/m <sup>3</sup> 以上 (別添-○○参照)	・材質、厚さ 仕様と同じ ・遮炎性上不利となる最小
⑦仕上げ塗料	・材質  ○○系樹脂  ・塗布量 000g/m <sup>2</sup> (有機質量 000g/m <sup>2</sup> )	・材質 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)○○系樹脂 (2)○○系樹脂 (3)○○系樹脂 ・塗布量 000g/m <sup>2</sup> 以下 (有機質量 000g/m <sup>2</sup> 以下) (別添-○○参照)	・発熱量が大きく、遮炎性上不利となる(1)  ・遮炎性上不利となる最大
⑧留付け材	(8)-1 枠材留付け用 くぎ ・材質 ○○ ・寸法 φ00×L00 ・間隔 00  (8)-2 押縁留付け用 くぎ ・材質 ○○ ・寸法 φ00×L00 ・間隔 00  (8)-3○○○留付け用	(8)-1 枠材留付け用 くぎ ・材質 ○○ ・寸法 φ00 以上×L00 以上 ・間隔 00 以下 (別添-○○参照) (8)-2 押縁留付け用 くぎ ・材質 ○○ ・寸法 φ00 以上×L00 以上 ・間隔 00 以下	(8)-1  ・仕様と同じ ・遮炎性上不利となる最小 ・遮炎性上不利となる最大  (8)-2  ・仕様と同じ ・遮炎性上不利となる最小 ・遮炎性上不利となる最大  (8)-3

留付け材は使用箇所ごとに、材質、寸法、間隔を記載してください。

(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
	くぎ ・材質 ○○ ・寸法 $\phi 00 \times L00$ ・間隔 00	(別添-○○参照) (8)-3○○○留付け用 くぎ ・材質 ○○ ・寸法 $\phi 00$ 以上 $\times L00$ 以上 ・間隔 00 以下 (別添-○○参照)	・仕様と同じ ・遮炎性上不利となる最小 ・遮炎性上不利となる最大
⑨●○○ (黒丸の左にカーソルを合わせて入力を始め、入力完了後に元の文字を削除して下さい)	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。(黒丸の左にカーソルを合わせて入力を始め、入力完了後に元の文字を削除して下さい)	試験体選定理由を記入してください。
⑩●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
⑪●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
⑫●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
⑬●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
⑭●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
⑮●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
⑯●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
⑰●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
⑱●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
⑲●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
⑳●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
㉑●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
㉒●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
㉓●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
㉔●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
㉕●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。





(寸法単位：mm)

項目	試験体の構造	仕様	試験体の選定理由
52●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
53●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
54●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
55●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
56●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
57●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
58●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
59●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
60●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
61●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
62●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
63●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
64●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
65●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
66●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
67●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
68●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
69●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。
70●○○	試験体の構造を記入してください。	●認定仕様を記入してください。	試験体選定理由を記入してください。

#### 6-2.試験方法

- 試験は、6-1に示した試験体について、当社が制定した「防耐火性能試験・評価業務方法書」「4.5 遮炎・準遮炎性能試験・評価方法」に基づき遮炎性能試験を実施した。

#### 6-3.試験の結果

[遮炎性能試験](加熱○○分)

- (1) 非加熱側へ10秒を超えて継続する火炎の噴出がなかった。
- (2) 非加熱面で10秒を超えて継続する発炎がなかった。
- (3) 火炎が通る亀裂等の損傷及び隙間を生じなかった。

#### 6-4.評価の結果

本性能評価の仕様は、方法書に基づき管理値を考慮した上で評価した。

7. 申請者連絡先  
会社名：  
所在地：  
電 話：



連絡先を記載してください。